



# 授業目的公衆送信補償金制度と 補償金受領に係る手続きについて

---

一般社団法人

学術著作権協会

Japan Academic Association For Copyright Clearance

# 目 次

1. 授業目的公衆送信補償金制度の概要と補償金の分配について
2. 補償金受領に必要な手続きについて
3. その他補足事項

# 1-1. 授業目的公衆送信補償金制度とは

学校等の教育機関の授業で、予習・復習用に教員が他人の著作物を用いて作成した教材を生徒の端末に送信したり、サーバにアップロードしたりすることなど、授業の過程で利用するために必要な公衆送信については、従来の著作権法では著作権者等の許諾が必要でしたが、**教育機関の設置者が補償金を支払うことで、個別に著作権者等の許諾を得ることなく行うことができるようになる制度※**です。

※2018年の法改正で創設された制度です。詳しくは、別紙「授業目的公衆送信補償金制度の概要」(文化庁作成資料)や、本制度の指定管理団体である「一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会」(略称SARTRAS<サートラス>。以降は略称で表記)のホームページ (<https://sartras.or.jp/>) 等をご覧ください。



## 1-2. 授業目的公衆補償金の分配について

- ・ 授業目的公衆送信補償金制度を利用する際に支払われた補償金は、教育機関設置者からSARTRASに提出された**著作物の利用報告※1**に基づいて**各権利者に分配**します。
- ・ 教育機関設置者より支払われた補償金の年間総収受額のうち、**共通目的事業のための基金と、授業目的公衆送信補償金規程の第4条に基づき分配する補償金を控除した分が、利用報告に基づいた各権利者への分配額※2**となります。
- ・ SARTRASのホームページに掲載されている分配の概要を示した図を次頁に掲載いたしますので、分配の仕組みや流れなどについてはそちらもご参照ください。

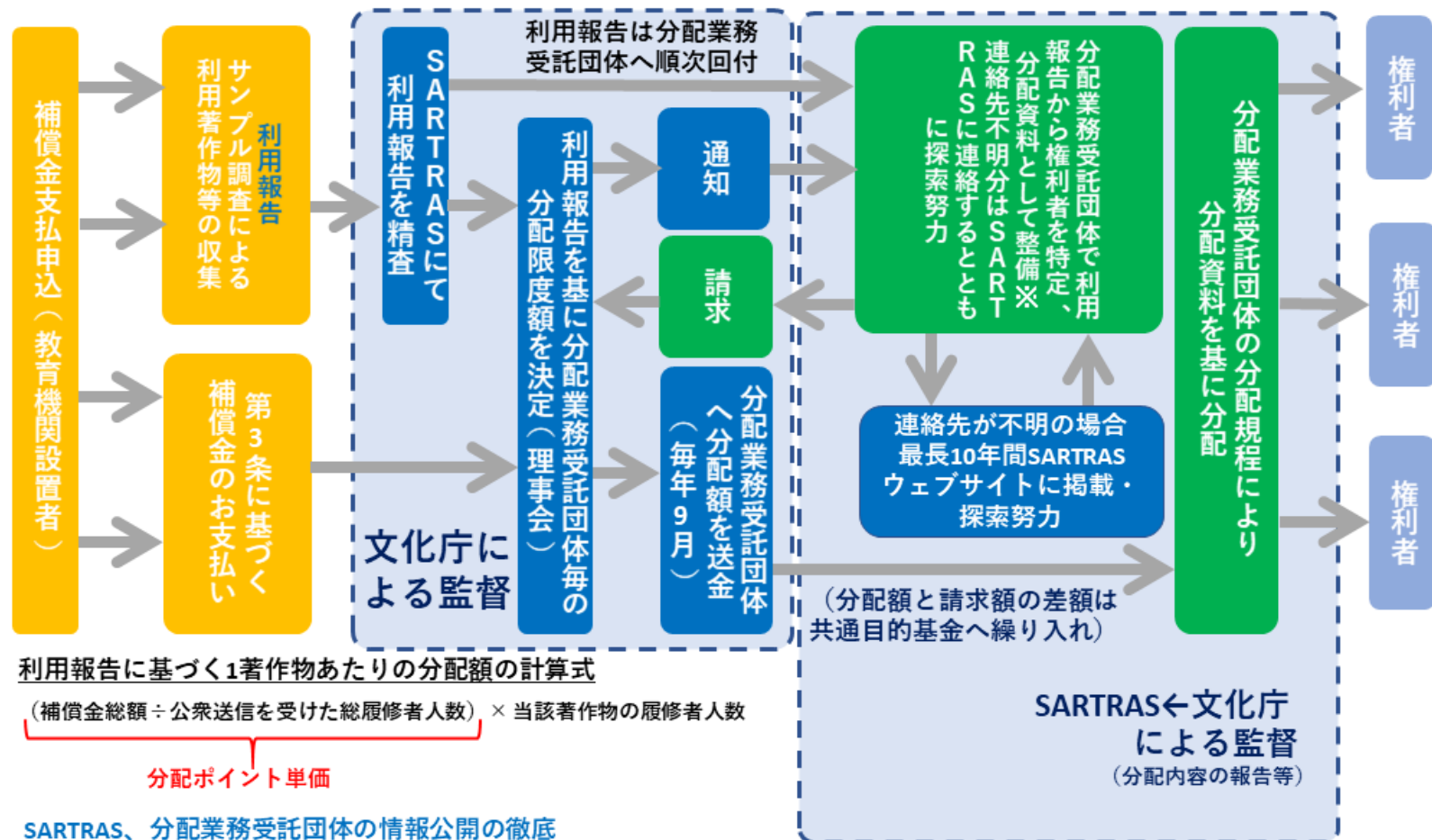
※1 利用報告の情報は、期間を限定したサンプル方式（1,800校程度をランダムに抽出）によって収集したデータとなります。詳しくは、SARTRASホームページの「利用報告について(<https://sartras.or.jp/hokoku/>)」をご覧ください。

※2 権利者が特定できなかつたり連絡先がわからなかつたりなどの事情で年度内に分配できなかった分の補償金は、翌年度の分配基金に組み入れられます。



## 第3条補償金の分配（共通目的基金、管理手数料控除後） ※4条は利用報告どおり分配

- 補償金の著作者への分配業務は、分配業務を行う能力のある権利者団体等（分配業務受託団体）を選定し委託
- 選定にあたっては、著作権、著作隣接権の分野を幅広く網羅するよう複数の団体等を指定
- 現状分配業務受託団体が存在しない分野（例えば大学教員等）については、団体の設立を支援



### 利用報告に基づく1著作物あたりの分配額の計算式

$$\left( \frac{\text{補償金総額}}{\text{公衆送信を受けた総履修者人数}} \right) \times \text{当該著作物の履修者人数}$$

分配ポイント単価

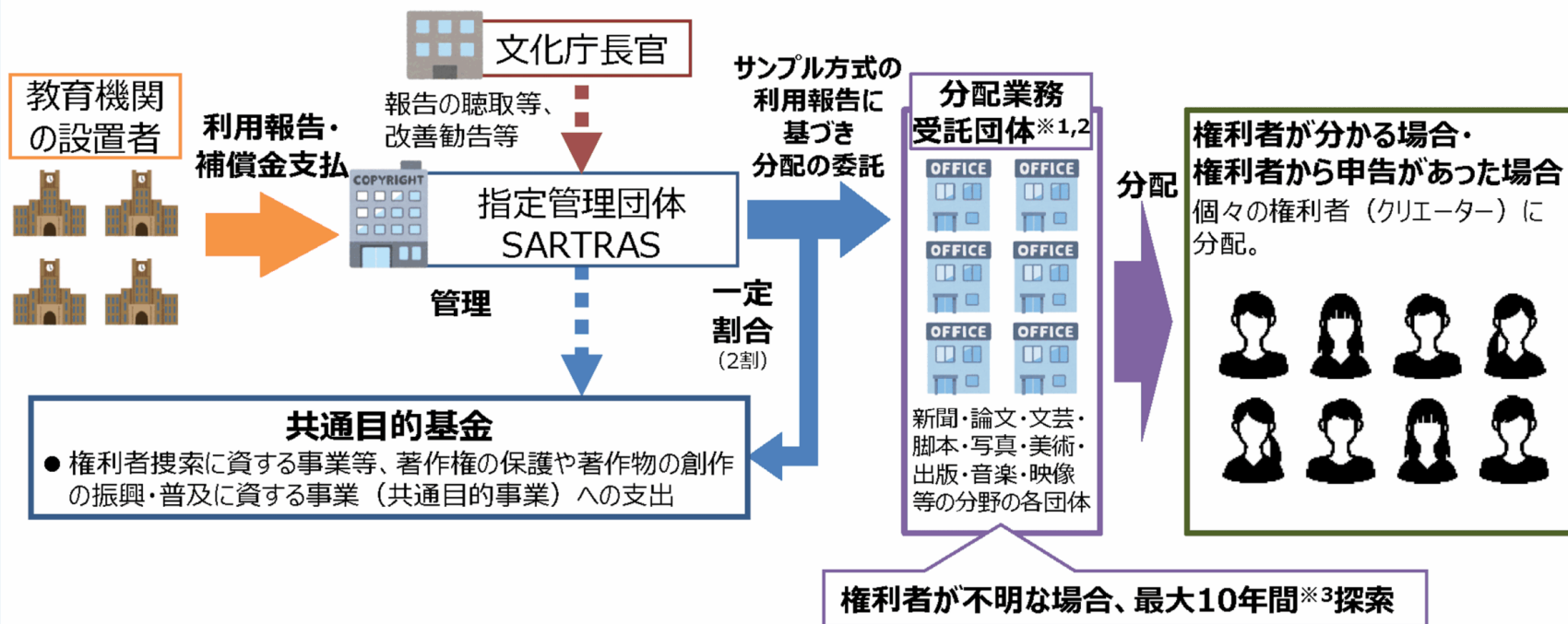
SARTRAS、分配業務受託団体の情報公開の徹底

管理手数料率とその根拠、分配規程、収支決算等



# 補償金の分配スキームの概要

- サンプル方式による利用報告に基づき、原則として著作物の**分野毎の著作権等管理事業者等に補償金の分配を委託**し、受託団体が**できる限り個別の権利者に分配**。
- 補償金の一定割合は、**著作権の保護、著作物の創作振興・普及に資する共通目的事業に支出**。



※1：権利者への補償金の分配を網羅的に遂行できる能力を有する著作権等管理事業者又は権利者団体。分配の再委託は原則不可。ただし適正で効率的な分配を実現するためやむをえない事情がある場合、SARTRASの承認を得て可能。再委託に係る経費は受託団体が負担。※2：分野を網羅する団体がない場合は、SARTRASが直接分配。※3：一般債権の消滅時効が最大10年であることから。



文化庁著作権課「教育のDXを加速する著作権制度～授業目的公衆送信補償金制度について～令和7年度更新版」から抜粋、一部編集

# 1-3. 分配の実施方法について

SARTRASは補償金の収受を担いますが、各権利者への分配については、これまで著作物使用料等の権利者への分配を担ってきた「著作権等管理事業者等」が分配業務の委託を受けて実施※します。

※分配業務を受託する団体を分配業務受託団体といいます。2025年4月1日現在、下表の20団体が決定されており（今後も追加される予定）、当協会もその受託団体の一つとなります。

## 分配業務受託団体一覧 ※( )内は主な担当分野

一般社団法人学術著作権協会（学術著作物）	一般社団法人新聞著作権管理協会（新聞）
協同組合日本脚本家連盟（脚本）	一般社団法人日本美術著作権連合（美術）
公益社団法人日本漫画家協会（漫画）	一般社団法人日本レコード協会（レコード製作者）
協同組合日本シナリオ作家協会（脚本）	一般社団法人教科書著作権協会（教科用図書）
一般社団法人日本美術著作権協会（美術）	一般社団法人日本音楽著作権協会（音楽）
株式会社NexTone（音楽）	一般社団法人日本写真著作権協会（写真）
公益社団法人日本専門新聞協会（新聞）	公益社団法人日本文藝家協会（文芸作品）
一般社団法人日本動画協会（アニメーション）	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会（レコード実演）
一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構（映像実演）	一般社団法人出版者著作権管理機構（出版物）
一般社団法人日本民間放送連盟（放送）	一般社団法人海外著作権関係補償金等分配支援機構（海外著作物）

# 目 次

1. 授業目的公衆送信補償金制度の概要と補償金の分配について
- 2. 補償金受領に必要な手続きについて**
3. その他補足事項



## 【手続き①】

# ご担当者様の連絡先などの情報ご登録

---

ご郵送した資料（フォーム登録に関するご案内）にも記載のとおり、当協会のホームページ（jaacc.org）に「**ご担当者様情報登録用フォーム**」のリンクを掲載しております。

フォームを開いていただき、**ご担当者様の連絡先などの情報をご入力ください※1**。補償金に関するご連絡や、書類などをご送付する際に利用させていただきます※2。

※1 今回ご送付した資料は、貴団体のホームページ等で公開されているご住所宛にお届けしております。ご担当者様のご連絡先やご住所が資料ご送付先の情報と同じ場合でも、お手数ですがあらためてご入力をお願いいたします。

※2 ご入力いただく個人情報は、当協会のプライバシーポリシーに則り厳正に管理し、補償金の分配に関わる用途以外には使用いたしません。プライバシーポリシーの詳細については、当協会のホームページ（[www.jaacc.org/privacy-policy/](http://www.jaacc.org/privacy-policy/)）をご覧ください。



# 「ご担当者様情報登録用フォーム」画面

ご担当者様情報登録用フォーム

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

**権利者ID 入力必須**   
送付資料でご提示した貴団体のID番号をご入力ください。

**貴団体名 入力必須**   
“一般社団法人”や“株式会社”など法人格も含めた正式名称をご入力ください。

**担当者：氏名 入力必須**   
現時点でご担当者が確定できない場合でも、ご連絡の付く方のお名前をご記入ください。また、特定の方をご担当者ではない場合は、窓口の名称などをご入力ください。

**担当者：部署名**

**担当者：都道府県 入力必須**

**担当者：市区町村番地 入力必須**

**担当者：建物名・号室等 入力必須**

**担当者：電話番号 入力必須**  -  -

**担当者：FAX番号**  -  -

**担当者：メールアドレス 入力必須**   
(確認用)

団体属性 **入力必須**

その他補足事項

**送信**

ご送付資料「フォーム登録に関するご案内」に記載の権利者名ID(5桁の数字)をご入力ください。

入力が完了したら「送信」ボタンをクリックしてください。下のページが表示されたらご登録完了となります。

ご登録ありがとうございました。

ご入力いただいたメールアドレス宛に登録完了のメールが自動送信されます。  
メールが届いていない場合は、アドレスの入力内容に間違いがあるか、迷惑メール設定などで受信できていない可能性があります。  
その際はお手数ですが、hosyo@jaacc.jpまでお知らせください。

著作物のご確認や補償金のご送金など今後の手続きについては基本的にメールでご案内いたします。連絡の取れる宛先をご入力ください。

## 【手続き②】 専用マイページへのログイン

---

補償金受領までの手続きをWeb上で進めていただくために、権利者毎に専用マイページをご用意いたします。  
手続き①にてご登録いただいたメールアドレス宛に、専用マイページのURLやログイン用のID・パスワードなどの情報をお知らせいたします※。

以降の手続きについては、その専用マイページ上で行っていただきますので、お知らせしたID・パスワードでログインしてください。

※ ID・パスワードの情報及び専用マイページのログイン方法や利用方法などについては、**ご担当者様情報の登録内容を確認し、事務局より順次ご案内いたします。**フォーム登録後すぐにはご案内が届かないこともありますので、何卒ご了承ください。



## 【手続き③】

# 著作物のご確認及び著作権についてご回答

---

教育機関からの利用報告の中で、**貴団体が著作権者と推定される著作物**をご提示いたします※1。

前述した専用マイページ上でその著作物をご確認いただき、**著作権の権利関係や補償金の受領可否など**についてご回答ください※2。

※1 著作物の一覧は、専用マイページ上でご提示いたしますが、ダウンロードしてExcelなどでもご確認いただけます。

※2 著作物のご確認及びご回答方法については、専用マイページのID・パスワードをお知らせする際に詳細ご案内いたします。また、貴団体が著作権者でない著作物について、権利者に関する情報やご連絡先などをご存知の際は、ご提供をご依頼する場合がございます。



## 【手続き④】口座情報のご登録

補償金の分配は、SARTRASより提示される各著作物の補償金額※1から当協会の管理手数料※2を控除した金額を指定の口座に振込みいたします※3。お振込み先となる口座情報を専用マイページにてご登録いただきます。

- ※1 各著作物の補償金額は、教育機関より収受した補償金の総額や権利者への分配状況などに応じて算出され、年度によって金額が変わる可能性があります。
- ※2 今年度の管理手数料率は21%を予定しております。上記のとおり、補償金額が変わる可能性もあり、それに伴い手数料率も変動することがございます。受領する年度に応じて分配金額が変わる可能性があることにつきご了承ください。料率の設定については授業目的公衆送信補償金分配規程 (<https://qr.paps.jp/t9jl5>) 第7条もご参照ください。
- ※3 適格請求書発行事業者ではない方へは、消費税を付加せず税抜の補償金額を送金いたします。



# 手続きフロー図とスケジュール予定

【手続き①】  
ご担当者様の連絡先などの情報ご登録

現在  
ご依頼中の  
フロー

↓ ご登録いただいた連絡先にマイページなどのご案内送付

【手続き②】  
専用マイページへのログイン

【手続き③】  
著作物のご確認及び著作権についてご回答

2026年2月頃までにご回答いただいた情報を元に分配額算出予定

【手続き④】  
口座情報のご登録

補償金分配までにご登録

補償金分配額の確定

補償金の分配（指定口座へのお振込み）

3月(予定)

# 目 次

1. 授業目的公衆送信補償金制度の概要と補償金の分配について
2. 補償金受領に必要な手続きについて
3. その他補足事項

## 3-1. 各種手続きへのご協力について

- ・ P.5の「補償金の分配スキームの概要」図にも記載のとおり、**権利者が不明な場合は最大10年間搜索**することとなっております。そのため、ご案内した①～③の手続きが未実施の方には、継続的にご連絡をさせていただいております。
- ・ **利用された著作物の内容にかかわらず補償金を受領しないと判断されている場合**も、ご担当者様情報の登録及び専用マイページでのご回答など各種手続きへのご協力をお願いいたします。
- ・ 利用された著作物が「貴団体発行のものかどうか」「著作権をお持ちかどうか」につきましては、**補償金の受領可否にかかわらず、事前にご確認の手続き**を進めていただくようお願いいたします※。

※補償金の受領可否について、内部手続きや意思決定などに時間を要することもあるかと存じますが、そのような場合は補償金受領可否については「保留」とご回答ください。





## 3-2. ご連絡の重複について

P.6でご説明したとおり、補償金の分配を実施する団体は複数あり、著作物の分野毎で異なっております。原則としてSARTRASと権利者の間には一つの団体しか介在しないこととなっておりますが、例えば同じ著作物でも利用した箇所（文章、図表、写真、イラストなのかなど）によって分配を実施する団体が異なるケースもありますので、**他の団体からも同様のご連絡が来る場合がございます※。**

ご依頼する手続きなどは団体によって異なりますので、ご連絡が重複した際も、お手数ですが今回ご案内した弊会の手続きにもご対応いただきたく存じます。

※ただし、基本的に一つの利用報告データに対して複数の団体が受け持つことはありませんので、もし**同じ著作物の場合でも、利用した箇所などは異なっている**かと思います。また、SARTRASのホームページにも記載のとおり、分配を実施する団体ではなく、SARTRASが調査業務を委託している株式会社Flow（旧クロスワープ社）よりお問い合わせがくるケースもございます。



## 3-3. お問い合わせについて

- 授業目的公衆送信補償金制度全般に関するご質問につきましては、SARTRASへ直接お問い合わせください。なお、SARTRASホームページにてお問い合わせフォームが用意されておりますので、そちらもご利用ください。

(<https://sartras.or.jp/preinquiry/>)

- 補償金受領に係る手続きに関するご質問につきましては、下記アドレス宛にお問い合わせください。  
なお、今後の手続き方法につきましては、担当者様情報登録後のご案内時にあらためてご説明いたします。  
今回ご案内した内容でご不明な点などありましたらお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】 [hosyo@jaacc.jp](mailto:hosyo@jaacc.jp)



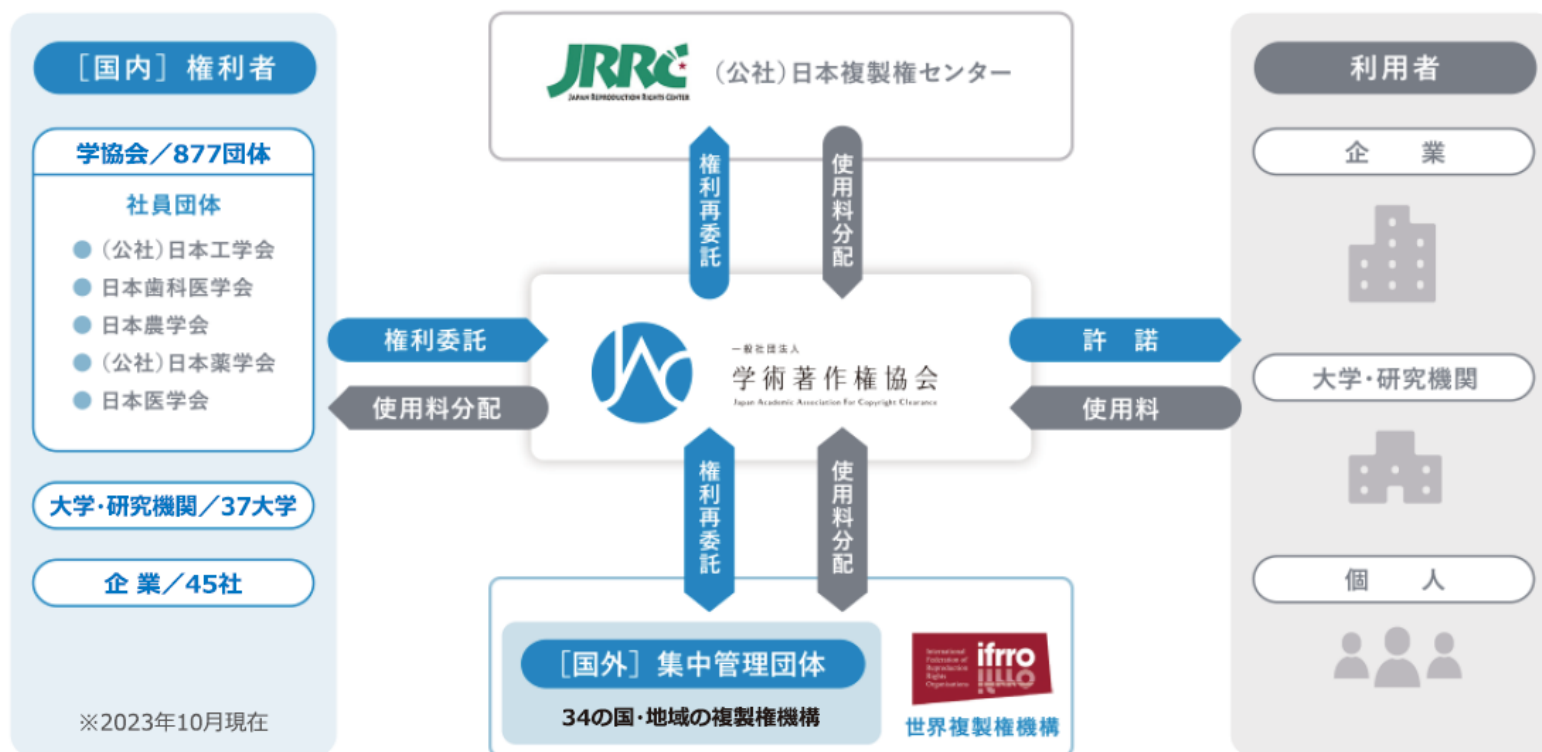
## (参考) 当協会について



# 当協会について

当協会（以下、JACと表記）は、文化庁登録の著作権等管理事業者であり、世界複製権機構（International Federation of Reproduction Rights : IFRRO）の正会員です。国内は主に学術団体、海外は双務協定を締結する国々の知的財産である著作権の集中管理を行なっています。

国内約950団体の学術雑誌・学術出版物等の著作権を管理しており、国内における著作権使用料に加え、双務協定を結ぶ国外の団体を通じ、34の国・地域での著作権使用料も徴収しております。



# JACの事業内容

JACは国内外の権利者から著作権の権利委託を受け、委託を受けた著作物の利用申請に対する許諾（著作権等管理事業）をおこなっています。事業を実施する上で、「管理委託契約約款」「使用料規程」「分配規程」を設けており、権利者から委託を受けた著作権は「管理委託契約約款」に基づいて管理し、「使用料規程」に基づいて利用者の方々から使用料を徴収の上、「分配規程」に基づいて各権利者に分配しています。

なお、当協会との契約は独占的なものではありませんので、権利者が直接許諾をされることにJACは関与いたしません。

## 学術著作物の集中管理による円滑な複製利用許諾





一般社団法人

# 学術著作権協会

Japan Academic Association For Copyright Clearance

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41

hosyo@jaacc.jp

<https://www.jaacc.org/>

